

2023年 ソーシャル・モチベーション研究分科会活動

定例研究会

1月21日(土) 15:00-18:00 ハイブリッド開催 (対面会場早稲田大学 16号館 702教室)

研究発表

間賀田悠吾 (同志社大学大学院心理学研究科)

セルフトークがモチベーションに及ぼす影響

6月10日(土) 15:00-18:00 早稲田大学 16号館 702教室 (ハイブリッド開催)

研究発表

Joanna Schug (College of William and Mary)

The role of pathogen prevalence and implicit prejudice in explaining interracial dating and marriage in the United States

佐柳信男 (山梨英和大学)

自己決定理論に基づく農家研修プログラムにおける基本的心理欲求と研修効果の関係  
：パレスチナとマラウイの農家の比較

サマーカンファレンス

■日時：8月17日(木)～18日(金)

■場所：熊本大学 黒髪キャンパス・附属小学校

■スケジュール：

8月17日(木)

14:00 開会

14:10 セッション1 動機づけ理論を实践に活かす試みの紹介

1. 熊本県立八代工業高等学校 マイスターハイスクールの取り組み紹介
2. 佐柳信男 JICAによる農業振興支援(SHEP)の取り組み紹介

17:30 終了

19:00 懇親会

8月18日(金)

8:50 セッション2 熊本大学教育学部附属小学校の公開授業参観

13:30 セッション3 個人発表

1. 梅崎高行 学校適応に関わる就学移行期の情動コンピテンスの発達
2. 三和秀平 オンラインゲーム上での対話が動機づけに与える効果
3. 巻田晴香 努力、能力への自己批判が失敗後の動機づけに与える影響

15:20 閉会